

技術士業務研究会／平成28年1月度例会案内

☆協 力：日本技術士会近畿本部

☆開催日時：平成28年1月8日（金） 18:30～21:00

☆開催場所：大阪科学技術センタービル601号室

☆開会のご挨拶：業務研究会 部会長 技術士（機械） 中塚 勉 氏

☆講 演

1. (18:35～19:35)

【ご講演タイトル】：『エネルギー基本政策と原発再稼働』

ながの技術士事務所 代表 技術士（金属・総合技術監理） 長野 恒己 氏

【ご講演概要】

エネルギー政策基本法（平成14年）に基づきエネルギー基本計画（経済産業省）が定期的に策定されている。最新では、平成26年4月にこの計画が策定（閣議決定）され、安全性を前提として、安定供給の確保、環境への適合、市場原理の確保を基本にし、原発がベースロード電源に位置図けられた。この基本計画を概観し、原発の再稼働を中心に原発の状況を紹介します。

2. (19:45～20:45)

【ご講演タイトル】：『ゼネコンで新規事業に参画した経験』

元飛島建設㈱ 技術士（建設） 桶屋 眞士 氏

【ご講演概要】

総合建設会社（ゼネコン）は工事請負が本業である。一般的に、本業以外に手掛ける新規事業はその多くが失敗に至り、成功する新規事業は一部にとどまる。

演者はゼネコンに約30年勤務し、自社で手掛ける新規事業のいくつかに参画した。例にたがわず、その多くは事業採算が合わず数年で撤退となった。しかし、少数の事例だが20数年継続している事業もある。

それらの新規事業に関わった経験について紹介する。併せて新規事業の成功を目指すために、事業スタート時に留意すべき点について考えを述べる。

☆ 質疑・応答、業務研究会連絡事項など

☆ 閉会挨拶：技術士業務研究会例会担当幹事 技術士（化学） 上田 修史

☆例会後、珉珉にて講師を囲んで懇談会を開催予定、有志の方々のご参加を願います。

以上

◇定 員：先着順にて30名

◇参加費：業務会研究会会員は無料、業務会研究会会員外は1,000円

◇申 込：2016年1月6日（水）までに下記へお願いします。

懇親会への参加・不参加も合わせてご連絡下さい。

業務研HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

長野 恒己 (ながの つねみ)

【経歴】

生年月:1943年4月生(72歳)

学 歴:1966年:大阪大学工学部卒

職 歴: ~1999年:三菱重工業(株)神戸造船所で原子カプラント設備設計に従事。
原子カプラント設計部次長、再処理(核燃料)プラント設計部部長。

1999:技術士金属、総合技術監理(後に取得)

1999~2005:三菱重工業小会社の三菱ハイテック(株)取締役・顧問。

2005~現在:ながの技術士事務所

エネルギー・環境・地球温暖化・キャリア教育などでボランティア活動展開。

技術士会近畿本部所属部会:中国研究会、技術士業務研究会。

桶屋 眞士 (おけや まこと)

【経歴】

生年月 ; 1955年11月

出身地 : 福井県福井市生まれ

学 歴 : 1979年3月 国立福井大学工学部建築学科 卒業

職 歴 : 1979年4月 飛鳥建設株式会社

2011年11月 西日本高速道路エンジニアリング関西株式会社

2015年11月 同社を定年退職

現 職 : なし (求職中)

専門分野 : 建築・建設に関わる環境計画

資 格 : 技術士 (建設部門-建設環境)、環境計量士、一級建築士

趣 味 : 街歩き・山歩き・食べ歩き・飲み歩き

理科実験教室 (京都技術士会他にて)、オートバイ、サイクリング

以上